



小正っ子だより



小正小学校だより

平成27年度1学期号

授業参観・学校公開日へのご参加ありがとうございました

4月23日に今年初めての授業参観、PTA総会、学級懇談会を、6月14日には学校公開を行いました。多数のご参加ありがとうございました。学校公開日では、保護者の方々のご協力により、緊急引き渡し下校訓練を無事終えることができました。反省をもとに、より効率よく安全に引き渡しができるようにしていきたいと思えます。

昨年度に引き続き今年度も、『思いやりの心』の育成に重点を置いて教育活動を進めています。様々な活動のうち、外部講師を招いた活動のいくつかを紹介します。

栽培活動(1・2年生、環境委員会)



[ひまわりプロジェクト]

環境委員会では、小正まちづくりの方と一緒に『ひまわりプロジェクト』(東日本大震災をきっかけに生まれた活動)に参加しています。育てて得た種を次の人につないでいきます。



[バケツで稲栽培]

1年生と2年生は生活科でアサガオやミニトマトを育てています。

2年生は、稲沢市役所農務課の方にサツマイモの植え方を教わりました。たくさん収穫できたら、給食のおかずの1品

になります。また、プラスワンでは、愛知西農協の方に継続的に指導を受けながら、バケツによる稲栽培に挑戦しています。

2学期には1年生が、獣医師さんとウサギとふれあう学習を予定しています。

学校保健委員会(3年生～6年生) 6/9



[阪口先生との対話]



[保健委員会の寸劇]

全国のあるアンケート結果によると、小学生の約半数がいじめられた経験が、約4割がいじめた経験があるとのことでした。本校では、約3割がいじめられた経験が、同じく約3割がいじめた経験があると答えました。保健委員が演じる寸劇を見ながら、いじめについて、皆で考え合いました。また、スクールカウンセラーの阪口先生からは、「いじめられたと感じたときはもちろんのこと、

自分がいじめをしていることに気づいたときにも、大人に相談すること」「傍観する子(見て見ぬふりをする子)・観察する子(はやしたてる子、おもしろがる子)にならないこと」、この2点が強調されました。

親子ケータイ安全教室(6年生) 6/14



[ケータイ安全教室]

6月14日(日)の学校公開日に、『親子ケータイ安全教室』を、携帯電話会社から講師を招いて開催しました。無料ゲームでのトラブル、ネットへの書き込みによるいじめなどについて話していただきました。「不確かな情報は書き込まない。書き込むときは本人の了解を得る。」「子どもを守るためにはフィルタリングは必要。」「家庭でルールを作ることが大切。」という話がありました。

この取組は、9月に愛知県教育委員会ホームページ内の「道徳教育総合推進サイト」で紹介されます。

なお、PTA成人教育委員会では、親向けの「ケータイ安全教室」を計画中です。

福祉実践教室(5年生) 6/19



[車いす体験]



[高齢者疑似体験]

障害のある方、ボランティア活動をしている方を講師に招いて、車いす・手話・点字・高齢者疑似の体験をしました。受講後、『ふつうにくらせる しあわせ』を感じ取り、「自分にもできることは何かを考えたい。」という感想をもつ子が多くいました。5年生は、この体験をもとに、総合的な学習の時間で、福祉について調べたり、考えたり、学んだことを発表したりしていきます。

